



学校だより 5月号

石川小学校 学校教育目標
育てます。「石川魂」

令和5年4月28日
横浜市立石川小学校
校長 寺園 淳

輝く未来を創る 石川魂

副校長 橋爪 純子

4月27日は、石川小学校の創立記念日です。今年度、本校は創立150周年を迎えました。これまで築き上げてきた伝統を胸に、子どもたち、保護者の皆様、地域の皆様、そして教職員でこの大切な節目を祝い、これからも新たな歴史を重ねていくことができるようにと、スローガンを「輝く未来を創る 石川魂」と設定しています。4月26日には、周年記念事業のオープニングを飾る「150周年子ども式典」を行いました。子どもたちの主体的な取組を中心とした式典です。主に現在の6年生が、昨年度のうちから準備を進めてきました。

ぼくは、最高学年で150周年をむかえることができるとてもうれしいです。これまで一緒に思い出を作ってきた最高の仲間たちと最高の150周年を迎えました。この1年間、伝統を受けつぐことを大切にしながら、育ってきた石川のまちに恩返しをする気持ちで1日1日を大切に過ごしていきたいです。
(創立150周年記念事業 児童実行委員長)

児童の「マスコット実行委員会」が、創立150周年を祝うシンボルとなるマスコットキャラクターを考えました。昨年度の全校児童から、石川小学校を象徴するイメージについての考えを募り、それらを集約しながらマスコットを創り上げました。最後に、前PTA会長で創立150周年記念事業実行委員長を務めてくださっている高田 伸行 様が仕上げをしてくださいました。マスコットの名前は、実行委員が考案したもののから全校児童の投票によって決められました。



石川小学校 創立150周年マスコットキャラクター
もりくろう みらくるん

うさぎの「みらくるん」とくじゃくの「もりくろう」は、石川小の自然を守り、歴史を大切にする妖精です。

うさぎの「みらくるん」の特徴は、マントで未来と過去へ行けることです。石川小の長い歴史を、この先の未来へつないでいけるようにという思いをこめました。ほっぺに石川という文字をつけて、オリジナル感を出しました。

くじゃくの「もりくろう」の羽や足は、石川小の山の木をイメージしています。山には、どんぐりをつけて自然がたくさんあることを表しました。石川小は歴史が長いので、過去と未来をつなぐようにお腹に時計をつけました。

(マスコット実行委員)

先日は、創立150周年記念運動会に向けての開幕セレモニーが行われました。スローガン「つなぐ～石川小150年のバトン～」にも、長い歴史の伝統と、石川小にかかわるすべての人の思いを未来へつなげていきたいという願いがこめられています。これらの活動から、周年行事が、児童の主体性を育む機会の一つとなっていることを感じます。今後も、子どもたちが様々なことに挑戦し、健やかに成長していけるよう、ご支援のほど、どうぞよろしくお願いいたします。